

【令和7年度】

「ひろしま給食」100万食メニュー 【応募用紙】

メニュー名	ひろしま菜ツポリタン		国名	イタリア																																								
部門	<input type="checkbox"/> 主食部門	<input type="checkbox"/> 主菜・副菜・汁物部門	<input type="checkbox"/> おやつ部門	<input checked="" type="checkbox"/> 広島パスタ部門 ※該当するものに団を入れてください。																																								
広島県産食材	広島菜漬け																																											
レシピ	<p>【作り方】</p> <p>① 玉ねぎ・にんにくは薄切りに、にんじん・マッシュルーム・ピーマンを細切りにする。 ② ちくわは縦半分に切り、5mm幅の斜め切りにする。 ③ 広島菜漬けを5mm幅に刻み、熱湯につけて流水で冷まして塩抜きをし、水気をよく絞る。 ④ フライパンにサラダ油をひいて中火で熱し、にんにくを入れる。 ⑤ にんじん、玉ねぎ、マッシュルームの順で入れて強火でよく炒め、ちくわ・ピーマン・③を入れて炒める。 ⑥ 材料に火が通ったら、塩コショウ・ケチャップ・みりん・砂糖・コンソメを入れて中火でケチャップの水分を少し飛ばし、ソフト麺を入れ、ソフト麺の上にお湯をかけて麺をほぐし、具とよく混ぜ合わせて、味をなじませながら水分を飛ばす。 ⑦ 粉チーズを全体にふりかけて混ぜ合わせる。</p>		<p>【材料】4人分</p> <table> <tbody> <tr> <td>玉ねぎ</td> <td>1玉</td> <td>にんにく</td> <td>1かけら</td> </tr> <tr> <td>にんじん</td> <td>180g</td> <td>ちくわ</td> <td>5本</td> </tr> <tr> <td>マッシュルーム</td> <td>100g</td> <td>ピーマン</td> <td>1個</td> </tr> <tr> <td>ケチャップ</td> <td>200g</td> <td>広島菜漬け</td> <td>300g</td> </tr> <tr> <td>みりん</td> <td>大さじ2</td> <td>ソフト麺</td> <td>4人前</td> </tr> <tr> <td>砂糖</td> <td>大さじ2</td> <td>お湯</td> <td>100g</td> </tr> <tr> <td>コンソメ顆粒</td> <td>小さじ1</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>塩コショウ</td> <td>適量</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>サラダ油</td> <td>大さじ2</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>粉チーズ</td> <td>大さじ4</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		玉ねぎ	1玉	にんにく	1かけら	にんじん	180g	ちくわ	5本	マッシュルーム	100g	ピーマン	1個	ケチャップ	200g	広島菜漬け	300g	みりん	大さじ2	ソフト麺	4人前	砂糖	大さじ2	お湯	100g	コンソメ顆粒	小さじ1			塩コショウ	適量			サラダ油	大さじ2			粉チーズ	大さじ4		
玉ねぎ	1玉	にんにく	1かけら																																									
にんじん	180g	ちくわ	5本																																									
マッシュルーム	100g	ピーマン	1個																																									
ケチャップ	200g	広島菜漬け	300g																																									
みりん	大さじ2	ソフト麺	4人前																																									
砂糖	大さじ2	お湯	100g																																									
コンソメ顆粒	小さじ1																																											
塩コショウ	適量																																											
サラダ油	大さじ2																																											
粉チーズ	大さじ4																																											
																																												

選定した 広島県産食材 について	広島菜漬けは、平安時代に平清盛が厳島で賞味したという伝説があり、信州の「野沢漬け」、九州の「高菜漬け」と並び、「日本三大漬菜」の1つに数えられる。シャキシャキとした歯応えが魅力である。
メニューのア ピールポイント	ナポリタンとは日本発祥の料理で、イタリアのパスタとは違い、ケチャップで味付けしたものである。このメニューはソフト麺を使うことで簡単に調理ができ、麺のもちもち感で食べやすく、広島菜漬けのシャキシャキした歯応えがアクセントになっている。ワインナーではなくちくわを使うことで、少しでも安く、美味しくなるようにした。

「ひろしま給食」100万食メニュー 【応募用紙】

メニュー名	広島の恵 彩り野菜のタイ風トマトパスタ		国名	タイ×イタリア																																					
部門	<input type="checkbox"/> 主食部門 <input type="checkbox"/> 主菜・副菜・汁物部門 <input type="checkbox"/> おやつ部門 <input checked="" type="checkbox"/> 広島パスタ部門 ※該当するものに団を入れてください。																																								
広島県産食材	なす、ピーマン、パプリカ、トマト、オクラ、玉ねぎ、にんにく、バジル（または大葉）																																								
レシピ	<p>【作り方】</p> <p>① 野菜を切る • にんにくはみじん切り • 赤唐辛子は種を取る • ピーマン、パプリカは種を取り除き1cm角に • 玉ねぎ、なすは1cm角に • トマトは1~2cm角に • オクラはへたを落として5mm幅に切る</p> <p>② 調味料Bを混ぜ合わせておく</p> <p>③ プライパンに油を入れ、唐辛子とにんにくを軽く炒める</p> <p>④ 鶏ひき肉を加え、色が変わったら切った野菜を入れて玉ねぎがしんなりするまで炒める</p> <p>⑤ ②の調味料Bを加え、中火で炒める</p> <p>⑥ パスタを茹で、オリーブオイルを回しかける</p> <p>⑦ ゆでたパスタを⑤に入れ、軽く混ぜ合わせて皿に盛り付ける。バジルを添えて完成♡</p>	<p>【材料】 4人分</p> <table border="0"> <tbody> <tr> <td>• パスタ</td> <td>400 g</td> <td>【調味料B】</td> </tr> <tr> <td>• 鶏ひき肉</td> <td>400 g</td> <td>• 酒 大4</td> </tr> <tr> <td>• なす(2本)</td> <td>260 g</td> <td>• 砂糖 小2</td> </tr> <tr> <td>• ピーマン(2個)</td> <td>60 g</td> <td>• オイスターーソース 小1と小1</td> </tr> <tr> <td>• パプリカ</td> <td>60 g</td> <td>• 醤油 大1と小1</td> </tr> <tr> <td>• トマト</td> <td>200 g</td> <td>• トマト缶(カット)</td> </tr> <tr> <td>200g</td> <td></td> <td>• トマトペースト 54 g</td> </tr> <tr> <td>• オクラ(8本)</td> <td>80 g</td> <td>• 玉ねぎ(1個) 200 g</td> <td>• 藻塩 小1/2</td> </tr> <tr> <td>• 玉ねぎ(1個)</td> <td>200 g</td> <td>• にんにく(4片) 40 g</td> <td>• オリーブオイル 適量</td> </tr> <tr> <td>• 赤唐辛子(乾燥)</td> <td>2本</td> <td>• バジル 8枚(大葉なら4枚)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>• 油 大4</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	• パスタ	400 g	【調味料B】	• 鶏ひき肉	400 g	• 酒 大4	• なす(2本)	260 g	• 砂糖 小2	• ピーマン(2個)	60 g	• オイスターーソース 小1と小1	• パプリカ	60 g	• 醤油 大1と小1	• トマト	200 g	• トマト缶(カット)	200g		• トマトペースト 54 g	• オクラ(8本)	80 g	• 玉ねぎ(1個) 200 g	• 藻塩 小1/2	• 玉ねぎ(1個)	200 g	• にんにく(4片) 40 g	• オリーブオイル 適量	• 赤唐辛子(乾燥)	2本	• バジル 8枚(大葉なら4枚)		• 油 大4					
• パスタ	400 g	【調味料B】																																							
• 鶏ひき肉	400 g	• 酒 大4																																							
• なす(2本)	260 g	• 砂糖 小2																																							
• ピーマン(2個)	60 g	• オイスターーソース 小1と小1																																							
• パプリカ	60 g	• 醤油 大1と小1																																							
• トマト	200 g	• トマト缶(カット)																																							
200g		• トマトペースト 54 g																																							
• オクラ(8本)	80 g	• 玉ねぎ(1個) 200 g	• 藻塩 小1/2																																						
• 玉ねぎ(1個)	200 g	• にんにく(4片) 40 g	• オリーブオイル 適量																																						
• 赤唐辛子(乾燥)	2本	• バジル 8枚(大葉なら4枚)																																							
• 油 大4																																									

選定した 広島県産食材 について	<p>今回使用した野菜はすべて、東広島市福富町に住む知り合いの農家Tさんからいただいたものでした。後期高齢者であるTさんは、ここ数年、気候変動の影響を強く感じながら、例年通りにはいかない状況に工夫を重ねて農作業に取り組んでおられるそうです。</p> <p>私たちは、普段口にしている食材について、どれほど思いを巡らせてているでしょうか。今回の取り組みを通して私は、農家さんが自然と向き合い、試行錯誤を重ねながら大切に育ててこられた一つひとつの食材に感謝することはもちろん、持続可能な農業の在り方やエシカル消費、環境問題についても自分事として捉え、できることから行動していく必要があることを改めて考えさせられました。</p>
メニューのア ピールポイ ント	<p>このメニューは、タイのガパオライスを参考にして作った、「広島産 彩り野菜のタイ風鶏そぼろ炒め」を、パスタソースにアレンジしました。広島産の野菜をふんだんに使い、ナンプラーは醤油とお酒を代用して調味しています。給食メニューなので、多くの人に好まれる、くせのない味付けにしたいと考えました。使用した野菜は全て東広島市福富町に住む知り合いの方からのいただきものです。広島で、愛情たっぷりに育てられた野菜を、いつもの調味料を使って、タイ×イタリアを融合させたトマトパスタに仕上げたところがポイントです。</p>

「ひろしま給食」100万食メニュー 【応募用紙】

メニュー名	ひろしま愛らんどレモネーぜ		国名	イタリア		
部門	<input type="checkbox"/> 主食部門 <input type="checkbox"/> 主菜・副菜・汁物部門 <input type="checkbox"/> おやつ部門 <input checked="" type="checkbox"/> 広島パスタ部門		※該当するものに□を入れてください。			
広島県産食材	椎茸、トマト、レモスコ(調味料)					
	【作り方】	【材料】 4人分				
レシピ	<p>①合わせ調味料(※)の材料すべて混ぜ合わせておく。</p> <p>②フライパンにオリーブオイル大さじ2とにんにく、ローリエを入れ、香りがたったらたまねぎ、しいたけを加えて炒める。</p> <p>③炒まったらフライパンの中の具材を端に避け、空いたところに牛ひき肉を広げ、塩コショウを振り焼き付ける。(このとき塊肉にしたいので、あまり触らない)</p> <p>④牛ひき肉が焼けたら、木べらでざく切りにし、そこへトマト、トマト缶、水、赤ワイン合わせ調味料を入れひと煮たちさせる。</p> <p>煮立ったら半分に折ったパスタを入れて蓋をして弱火～中弱火(常に沸々煮立つ状態)でパスタの表示時間より一分ほど長く煮る。途中パスタがくっつくなので、2回くらい蓋を開けて混ぜる。</p> <p>⑤火を弱火にして混ぜながら水分を飛ばしていく。</p> <p>⑥仕上げにオリーブオイル大さじ2、レモスコ適量回し入れ、軽く混ぜ合わせる。皿に盛り付けたら、粉チーズ、パセリを振りかける。</p>	※合わせ調味料 ※・トマトケチャップ…大さじ4 ※・中濃ソース…大さじ2 ※・砂糖…小さじ1 ※・顆粒コンソメ…小さじ1 ・スパゲッティ…320グラム ・牛ひき肉…300グラム ・玉ねぎ…1/2個みじん切り ・しいたけ(小)…4枚 ・にんにく…2片 ・トマト缶(カット)…1缶 ・トマト・大(角切り)…1個 ・オリーブオイル…大さじ4 (大さじ2+大さじ2) ・ローリエ…2枚(半分に折る) ・水…400ml ・赤ワイン…200ml ・塩・胡椒…各少々 ・レモスコ(白)…15～20滴(好みで) ・粉チーズ…適量 ・刻みパセリ…適量				
						

選定した 広島県産食材に ついて	<p>地産地消にこだわって、しいたけ、トマトは大崎上島のものを使用しどちらも肉厚でうま味が濃厚です。</p> <p>レモスコは広島産のレモン果汁と皮蒲刈島産の藻塩などがブレンドされ、瀬戸内の島の恵みが詰まった調味料です。</p>
メニューのアピ ールポイント	<p>世界の料理はトマトやチーズ、発酵食品など、うま味成分を含む食材を直接的に使用することが多いですが、和食では昆布や鰹節からとった出汁をベースにうま味を料理全体に広げる、といった「うま味」の使われ方に違いがあります。</p> <p>このレシピは世界の料理と和食の両方の「うま味」の使われ方を取り入れて、お肉と野菜のうま味がぎっしりと詰まった、イタリア北部ボローニャを代表する料理、ボロネーゼを簡単に作れます。</p> <p>パスタの別ゆでも不要なので、洗い物も少なく簡単です。</p> <p>アクセントにレモスコを加えることで自然な塩味とレモンの酸味も加わり、さっぱりと最後まで美味しくいただけます。</p>

【令和7年度】

「ひろしま給食」100万食メニュー 【応募用紙】

メニュー名	パワー全開！ 燃えろ！タコパスタ！	国名	イタリア
部門	<input type="checkbox"/> 主食部門 <input type="checkbox"/> 主菜・副菜・汁物部門 <input type="checkbox"/> おやつ部門 <input checked="" type="checkbox"/> 広島パスタ部門 ※該当するものに団を入れてください。		
広島県産食材	たこ（三原産）		
レシピ	<p>【作り方】</p> <p>① 材料を切る タコ（粗切り） トマト（1センチ角） しめじ（粗切り） にら（1cm幅） にんにく（みじん切） 白菜キムチ（粗切り） ② 塩を入れた湯でスパゲティをゆでる ③ フライパンに油を入れ にんにくを炒める。 そこへ、しめじ、タコ、 トマトを入れ炒める。 さらに、白菜キムチ、白 だしと砂糖を入れ、少 し水分が飛んでトロッ としたらニラをいれ、 塩コショウで味をとと のえる。 ④ ③へ②を入れ、一緒に あえる。</p>	<p>【材料】 4人分</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スパゲティ（乾）320g ・タコ 240g ・トマト 320g ・しめじ 100g ・にら 60g ・にんにく 10g ・白菜キムチ 100g ・白だし 40g ・砂糖 4g ・油 30g ・塩コショウ 少々 ・塩（パスタゆでる用）適量 	
			

選定した 広島県産食材に ついて	<p>三原名産のタコ (夏になると三原の海で父が釣ってくるタコを使用しました！)</p>
メニューのアピ ールポイント	<p>スパゲティは、日本でも大人気のメニューです。 今回は、赤いパスタということで、トマトとキムチで赤を表現しました。 夏野菜のトマト、夏が旬のタコ、にんにくとニラでパワー全開夏バテ知らず！ そして、たこの食感をポイントに、白だしを使用し少し和風の味付けにしました。</p>

「ひろしま給食」100万食メニュー 【応募用紙】

メニュー名	メキシコ？イタリア？広島じゃ！タコスパゲッティ	国名	メキシコ
部門	<input type="checkbox"/> 主食部門 <input type="checkbox"/> 主菜・副菜・汁物部門 <input type="checkbox"/> おやつ部門 <input checked="" type="checkbox"/> 広島パスタ部門	※該当するものに☑を入れてください。	
広島県産食材	トマト、レタス、玉ねぎ、ピーマン、合い挽き肉、チーズ、レモスコ(レモン)、オリーブ油、塩		
レシピ	<p>【作り方】</p> <p>【サルサソース作り】</p> <p>トマトは縦半分に切ってへたを取り除く。 さらに半分に切って種を取り除き、1cm角に切る。 ざるにのせて水気を切る。 玉ねぎはみじん切りにする。 水に5分ほどさらして水気を切り、キッチンペーパーで水分をふきとる。 ピーマンはみじん切りにする。 ボウルに☆調味料を入れて混ぜ、トマト、玉ねぎ、ピーマンを加えて混ぜる。</p> <p>【その他具材】</p> <p>フライパンにオリーブ油大さじ1を熱し、合い挽き肉を炒め、塩コショウをかける。 トマトは1cm角に切り、レタスは1口大にちぎる。</p> <p>【パスタ】</p> <p>鍋に湯を沸かして塩を加え、パスタを入れる。 パスタが少ししんなりしてきたら、くつつかないように一度全体をかき混ぜる。 火を止める。ザルに上げて湯を切り、オリーブ油を絡めて乾燥を防ぐ。</p> <p>【仕上げ】</p> <p>パスタの上に、レタス、トマト、合い挽き肉をのせていき、サルサソースをかけて細切りチーズをのせて完成！</p>	<p>【材料】4人分</p> <p>【サルサソース】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トマト 2個 ・玉ねぎ 1/4個 ・ピーマン 1個 <p>☆調味料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・塩 小さじ2/3 ・レモスコ 大さじ1 <p>【その他具材】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・合い挽き肉 300g ・塩コショウ 少々 ・オリーブ油 大さじ1 ・トマト 2個 ・レタス 4, 5枚 ・細切りチーズ 40g <p>【パスタ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パスタ 400g ・塩 大さじ4 ・水 5L ・オリーブ油 少々 	



選定した 広島県産食材に ついて	<p>トマト…北広島町、呉市、大崎上島町、尾道向島町、三原市、神石高原町、三次市、庄原市 レタス…世羅町、竹原市 玉ねぎ…竹原市、尾道因島、安芸高田市、三次市 ピーマン…東広島市、尾道因島、三次市、庄原市 合い挽き肉…(豚)庄原市、世羅町、廿日市市(牛)庄原市、神石高原町 チーズ…北広島町、庄原市、廿日市市、府中市、東広島市、三次市、神石高原町 レモスコ(レモン)…瀬戸内レモン農園(レモン)大崎上島町、尾道市 オリーブ油…江田島市 塩…呉市 ほとんどの食材が広島で作られていたことを知り、とても驚きました。また、こんなにも地産地消でき ることが誇らしく感じました。</p>
メニューのアピールポ イント	<p>広島の地産がたっぷり使われたこのパスタは、栄養も満点なのに簡単に作れるのが魅力です。小さ な子どもも一緒に作りやすく、家族で楽しく作れるメニューです。 味はレモスコとピリ辛ですが、小さいお子様のいる家ではレモン汁で応用することにより、辛さを抑 えることができます。 今回は、メキシコのタコスの具材をパスタと融合しましたが、米との相性もよく、沖縄で食べられて いるタコライスもおいしいです。今回の具材は、トマトをふんだんに使い、食欲がない夏でもさわやかに 食べやすい料理となりました。</p>

「ひろしま給食」100万食メニュー 【応募用紙】

メニュー名	ナイカとわけさのいりごはんチーク		
部門	□主食部門	□主菜・副菜・汁物部門	□おやつ部門
	□広島パスタ部門 ※該当するものに□を入れてください。		
広島県産食材	ナイカ、わけさ、人参、トマト、にんじん、		
レシピ	【作り方】	【材料】 4人分	
	<p>①トマトを湯むきして一口大に刻む</p> <p>②1kgのとうと目玉・カキハラを角切りに刻む</p> <p>③いりこを豆切りでカタモリ</p> <p>④にんじんもわけさの白い部分を同じく豆切りで刻む</p> <p>⑤オリーブオイルを鍋に熱す。</p> <p>⑥スパゲッティをゆでる。</p> <p>⑦ゆでたパスタとトマトからむきだし、フライパンの中のスープを混ぜる。</p> <p>⑧できあがりの直前に、刻みをちらす。</p> <p>⑨余熱で火を通す。</p> <p>⑩皿に盛り、オリーブ油をたらして完成!!</p>	<p>①ナメル 半尾 (広島県産)</p> <p>②白けさ 1束</p> <p>③トマト 3個</p> <p>④にんじん 2片</p> <p>⑤けりめんじゅう 適量</p> <p>⑥いりこ 20尾</p> <p>⑦オリーブオイル 大さじ4~5(1升120ml)</p> <p>⑧しょうゆ 大さじ3 (香川県産)</p> <p>⑨赤だし 大さじ2</p> <p>⑩スパゲッティ 1.5mm</p> <p>⑪水 100cc (たれ用)</p> <p>⑫塩こしょう 適量</p>	
			

選定した 広島県産食材について	<p>今回使った食材については、尾道ラーメンのスープには入っているいりこだしをテーマにしました。さらに、トマトは、岩手島トマトを使い、うまいみを出しました。</p>
メニューのアピールポイント	<p>普通のマリナーラは、缶からいを使うのが基本です。 今回使ったキイカは、広島県の海でとれたものです。 広島県の食材は、洋食にも良く合います。</p> <p>※世界の料理と和食の違い・共通点等をはじめ、自分自身が思うアピールポイント等を記載してください。</p>

【令和7年度】

「ひろしま給食」100万食メニュー 【応募用紙】

メニュー名	レモンとしいたけのスパゲッティ		国名	イタリア		
部門	<input type="checkbox"/> 主食部門 <input type="checkbox"/> 主菜・副菜・汁物部門 <input type="checkbox"/> おやつ部門 <input checked="" type="checkbox"/> 広島パスタ部門		※該当するものを入れてください。			
広島県産食材	しいたけ、レモン					
	【作り方】	【材料】 4人分				
レシピ	<p>①しいたけ、たまねぎ、ニンジンをみじん切りにする。</p> <p>②フライパンにオリーブオイルとにんにくを入れて、玉ねぎ、しいたけ、にんじん、ひき肉を炒める。</p> <p>③ケチャップ、カレー粉、塩こしょうで味をつける。</p> <p>④スパゲッティを茹でる。</p> <p>⑤スパゲッティを③に入れて混ぜる。</p> <p>⑥お皿に盛り付けレモンを絞る。</p>	ひき肉 300g 文田しいたけ おおきめのしいたけ1つ 玉ねぎ 4分の1こ ニンジン 4分の1本 スパゲッティ 300g オリーブオイル 小さじ1 ニンニク 小さじ1 ケチャップ 大さじ5 カレー粉 小さじ2分の1				
						

選定した 広島県産食材に ついて	<p>大崎上島の文田しいたけを使いました。</p> <p>※選定した広島県産食材について調べたことや良かった点等を記載してください。</p>
メニューのアピ ールポイント	<p>カレー粉をいれて子供が好きな味にした。 しいたけが苦手な人も食べられるように細かく切った。</p> <p>※世界の料理と和食の違い・共通点等をはじめ、自分自身が思うアピールポイント等を記載してください。</p>

「ひろしま給食」100万食メニュー 【応募用紙】

メニュー名	広島レモンとトマトのお宝カルボナーラ	国名	イタリア
部門	<input type="checkbox"/> 主食部門 <input type="checkbox"/> 主菜・副菜・汁物部門 <input type="checkbox"/> おやつ部門 <input checked="" type="checkbox"/> 広島パスタ部門 ※該当するものに☑を入れてください。		
広島県産食材	広島レモン・お宝トマト		
	【作り方】	【材料】 4人分	
レシピ	①ボールに材料Aを入れてよく混ぜ合わせておく。 ②大きな鍋に水を入れて、沸騰したらパスタを茹で始める。 ③フライパンに材料Bを入れて、いためる。 ④ベーコンが色づき始めたら、トマトを入れ、十分いためたら生クリームを入れる。 ⑤④に塩コショウを入れて、味を整える。 ⑥茹で上がったパスタを⑤に入れて絡める。 ⑦火を止め、①を⑥に入れて、手早く混ぜ合わせる。	パスタ	400g
		A卵	4個
		A粉チーズ	40g
		Aレモン汁	20ml
		Bベーコン（適当な大きさに切る）	140g
		Bオリーブオイル	大さじ1
		Bニンニクすりおろし お宝トマト中（ざく切り） 生クリーム 塩コショウ レモン（飾り用）	少々 4個 200ml 適量 あれば
			

選定した 広島県産食材に ついて	<p>広島レモンには、防腐剤やワックスを使用していないので、皮ごと安心して食べられます。</p> <p>呉市の倉橋で栽培されるお宝トマトは濃厚な味わいのトマトです。</p> <p>※選定した広島県産食材について調べたことや良かった点等を記載してください。</p>
メニューのアピ ールポイント	<p>濃厚なカルボナーラにお宝トマトを入れることで、酸味と旨味を得ることができます。さらに広島レモンが加わることでさっぱりと爽やかなカルボナーラになりました。</p> <p>※世界の料理と和食の違い・共通点等をはじめ、自分自身が思うアピールポイント等を記載してください。</p>

「ひろしま給食」100万食メニュー 【応募用紙】

メニュー名	瀬戸内の彩り冷製パスタ		国名	イタリア
部門	<input type="checkbox"/> 主食部門	<input type="checkbox"/> 主菜・副菜・汁物部門	<input type="checkbox"/> おやつ部門	<input checked="" type="checkbox"/> 広島パスタ部門 ※該当するものに☑を入れてください。
広島県産食材	瀬戸内レモン、広島県産トマト、広島菜漬、音戸ちりめん			
レシピ	【作り方】		【材料】 4人分	
	① パスタをゆで、冷水で しめしめる。 ② ささみの筋をとり、 しおニレタ少々、酒 少々をふり、レンジで 加熱する。 ③ トマトを湯むきして、 角切りに切る。 ④ 広島菜もニホン ちぎる。 ⑤ 大葉を千切りに切る。 ⑥ レモンをしぼる。 ⑦ ポウルにオリーブオイル、 めんつゆ、レモン果汁、 しづくを混ぜる。 ⑧ ⑦にトマト、広島菜漬、 冷めたささみを入れる。 ⑨ パスタを入れて混ぜ 合わせる。 ⑩ お皿に盛り、音戸ちりめん 大葉をのせる。 完成!		○酒 (少々) ○パスタ 400g ○ささみ 4本 ○音戸ちりめん 30g ○広島菜漬 150g (こまかく切る) ○広島県産トマト 2個 (湯むき角切り) ○瀬戸内レモン 1個 (果汁) ○オリーブオイル 大さじ4 ○めんつゆ (3倍濃縮) 大さじ4	
				

選定した 広島県産食材について	<p>・瀬戸内レモン…糖度が高く、酸味がまろやか、高品質なレモン</p> <p>・広島県産トマト…甘みと酸味のバランスが“取手中濃厚”美味しい</p> <p>・広島菜漬…良い食感、鮮やかな緑色、栄養素が豊富</p> <p>・音戸うりしん…瀬戸内海の潮の香り、豊かな風味、日持ちが良い</p> <p>※選定した広島県産食材について調べたことや良かった点等を記載してください。</p>
メニューのアピールポイント	<p>・外国人の方が多く来られるため、広島の食材をたくさん食べたいと思ったから広島の食材を多く使いまして。</p> <p>・パスタはイタリア発祥で“けど”、冷製パスタは日本発祥という二点、たくさん的人に知ってもらいたいです。</p> <p>・夏バテ予防の食材をたくさん使っているので、暑い夏とのりこえるために、皆さん食べやすく下さい!!</p> <p>※世界の料理と和食の違い・共通点等をはじめ、自分自身が思うアピールポイント等を記載してください。</p>